



三菱ガス化学株式会社

平成 25 年 9 月 18 日

補酵素ピロロキノリンキノンが国内の食薬区分で非医薬品に分類

本年 7 月 10 日、厚生労働省はピロロキノリンキノン二ナトリウム塩（通称：補酵素ピロロキノリンキノン、以下 PQQ）が非医薬品であるとの正式な通知を出しました。これを受け、三菱ガス化学株式会社（本社：東京都千代田区、社長：倉井敏磨）は PQQ の市場展開を進めます。

これまで、当社は PQQ の日本国内における発売を目指し、厚生労働省へ食薬区分の照会を行ってまいりました。これに対し、本年 7 月 10 日付の厚生労働省医薬食品局長通知（薬食発 0710 第 2 号 医薬品の範囲に関する基準の一部改正について）により、「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質（原材料）リスト」に「ピロロキノリンキノン二ナトリウム塩」が新規追加されました。

当社は、早期から PQQ に注目し、独自の発酵法を用いた製造や用途に関する研究開発を行ってきました。既に PQQ の製造方法、製剤及び用途などの特許を国内外に出願しており、近年では PQQ の結晶形に関する物質特許（特許 5240362 ピロロキノリンキノンのナトリウム塩結晶）が日本国内で登録されました。

また、米国においては既に 2008 年より BioPQQ®のブランド名で発売を開始し、これまでにない健康食材として、脳機能改善などを訴求した健康食品に利用されています。

当社は、今後高品質で安全な PQQ をライフサイエンス事業の新たな柱の一つとして育成してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

広報IR部

TEL : 03-3283-5041



<参考>

補酵素とは

酵素の働きを助ける物質。

PQQとは

酸化還元酵素の補酵素の一つとして 1979 年に発見された水溶性キノン化合物。野菜、お茶や発酵食品などの日常の飲食品中やヒト体内にも存在し、特にヒト母乳中に多く含まれることが知られている。2003 年には理化学研究所から PQQ が 14 番目のビタミンとなる可能性が報告されている。



PQQ 粉末

PQQの効果

当社と国内外の大学と共同で進めている研究において、神経保護作用、神経成長因子の増強作用、抗酸化作用、ミトコンドリア新生作用などが見出されている。特にヒトや動物での試験では、記憶能力や識別能力の向上が認められ、高齢化社会の需要に応える素材として期待されている。

なお、当社の発表は、本年 3 月の米国展示会 engredea において科学的データが豊富な素材であるとの理由から、Best Science 賞を受賞している。

BioPQQ®

米国内で発売している当社 PQQ の登録商標。2008 年に米国において新規食品素材として FDA（食品医薬品局）に届出が受理された。なお、現時点では PQQ に関してこの届出を行っているのは当社のみ。